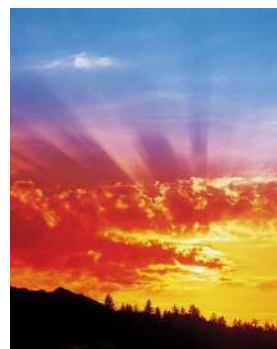


しのめ 東雲かわら版

第9号



2014年(平成26年)8月15日発行
発行・編集:亀田東小学校区コミュニティ協議会
〒950-0195 新潟市江南区泉町3-4-5 江南区役所地域課内
TEL:383-1000(代表) FAX:381-7090



命を守る、まち歩き 海拔を実際に測量体験

昨年10月26日、亀田東小学校区コミュニティ協議会の交流イベントとして恒例となった、まち歩きを行いました。

今回のまち歩きは、これまでのウォーキングや散策を目的としたものから、地域の地盤高を実際に測量することで高低を感じてもらうことを目的としました。開催には、江南区自治協議会、亀田地区の建設業協会より協力をいただき、小雨の中、スタッフを含めて約70名が参加しました。

あらかじめ、建設業協会の方より測量のやり方の説明を受けた後、亀田東小学校正面玄関を出発して、砂山・砂岡・袋津コースと、稲葉・亀田公園コースの2コースに分かれて、それぞれ2か所を選定し、実際に測量機器を使って測量しました。その結果、稲葉公園

は3.7メートル、亀田公園入口付近は0.6メートル、砂崩集会所前は5.0メートル、袋津集会所前は5.3メートルという結果となりました。

測量した結果は、現在、それぞれの場所に表示板を設置しています。

今年度もコミュニティ協議会では、自分たちが住む地域の歴史やまちの成り立ちを知ってもらい、これまでに以上に地域に愛情を持っていただけるよう、これからも様々な観点からまち歩きを続けていきます。



歩いた後は、温かくておいしい豚汁

地域課題の解決に向けて

会長 榎並 義則

今年度から亀田東小学校区コミュニティ協議会の会長を務めさせていただくことになりました榎並です。どうぞよろしくお願いいたします。

“地域のみんなが笑顔で暮らせる元気なまちをつくりたい”(地域「コミュニティ」はそんな思いを抱き、地域をより良くするために活動する住民同士のつながりや集まりのことをいいます。

私たちのコミュニティは、亀田東小学校区内の子供・大人たちがふれ合い、つながりを深めるために、自治会、民生・児童委員、亀田東小学校・亀田中学校PTA高年齢者クラブ、交通安全母の会などと連携し、様々な活動を行っています。いまでもなく「地域「コミュニティ」の基本は自治会であり、その活動は最も大切なコミュニティ活動です。

しかし近年、行政や自治会だけでは解決できない新たな課題も生まれています。

例えば、認知症の方や一人暮らしの高齢者の見守りや生活支援など、高齢

化に伴う問題もその一つです。

私たちは、今までの活動を大切にしながら、これらの地域課題の解決に向け取り組む必要があると考えています。みなさんのご意見をお聞きし、行政や自治会、民生・児童委員と連携しながら、できることから一歩ずつ進めていきます。

コミュニティ活動の主役は地域の皆さん一人一人です。コミュニティ協議会は、団体やグループばかりでなく個人での参加も自由です。

多くの皆さんの参加をお願いするとともにご意見、ご提案などがありましたら気軽に寄せいただければ幸いです。

最後に皆さんのご支援、ご協力をお願いしご挨拶いたします。

スローガンは、ひ・が・し

亀田東小学校長 高橋 いずみ

今年度、亀田東小学校は、昨年度より3学級増加し、32学級でスタートしました。ますますパワーアップしています。そして、日々、きれいな校舎に明るく元気な子どもたちの声が響いています。

東小学校は、児童会活動を大切にしています。その活動にはスローガンがあります。「ひ」人の役に立つ「が」学校を明るくする「し」しっかりとあいさつする、というものです。このスローガンの基、縦割り班活動や、委員会活動などを行っています。大規模校の良さを活かした活動を通し、たくさんの人とふれあい、人と人とのつながりの大切さを学び、自己有用感が育ってほしいと思っています。

コミュニティ協議会の皆様からは、日頃より、多面にわたり教育活動を支えていただいております。安心して子どもたちが登下校し、生き生きと学ぶことができるのは、皆様のおかげです。また、コミュニティ協議会を核とした地

域の絆があるからこそ、子どもたちに温かな気持ちが生まれ、地域を大切にしようという思いが育っています。これからもコミュニティ協議会の皆様と学校とが、しっかりと連携してまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



★ 子ども部会

子ども部会の活動に向けて

子ども部会長 山口 好子

平日頃より子ども達の登下校時の見守りにおいて、地域の様々な団体の皆さんよりご協力をいただき、安心・安全が目に見えて守られていることに深く感謝申し上げます。

今年度も東児童館さんとの共催事業の開催や、おはよう朝ごはん、ヨガ体験講座、かめだ甚句流しへの参加が計画されており、学校、PTAをはじめ、関係団体と連携して進めて行きたいと思えます。

今年度より新しい役員も参加いただき、少しずつではありますが地域の自治会、町内会ほか、様々な団体との連携が深まっていると感じています。地域に関する課題や問題を、自治会・町内会長さん達と意見交換を重ね、共有できることは大変良いことであると同時に、お互いに行えることを協力し合い、助け合う、そんな地域をつくって行けたら良いと思っています。



平成 25 年度より実施の親子ヨガ体験講座



東小学校児童保護者とおはよう朝ごはん

★ 環境部会

道路上へのゴミの不法投棄

環境部会 新保 正廣

環境部会では、道路への不法投棄について、よく議題になりますが、誰も見ていない時を見計らって投棄するので、自治会で対策を講じることは難しくお手上げ状態です。

ゴミの内容も家庭で使用する生活用品は皆無で、全て空き缶、ペットボトル、弁当の容器というような飲食に際して生じるものです。

この不法投棄の対策として私たちが議論すると、まず第一に「ポイ捨て禁止看板」があげられます。しかし、その効果を期待する人は多くありません。しかし、看板を立てないよりは投棄する人に少しは伝わる何かがあるはずなので、今後、環境部会として道路へのポイ捨て禁止看板を頻繁に行われる個所に設置し、少しでも環境美化に貢献できるよう働きかけたいと考えています。

また、環境部会の会議で、横雲バイパスの側道に大量のゴミの不法投棄が行われていることがあり指摘されたことから、現場を確認してみると、確かに多くのゴミが投げ捨てられている状況でした。頻繁に人が往来する場所

はないことから、人目につきにくい場所ではありますが、このような行為を平然と行う人間性や倫理観を疑わざるを得ません。特にボックス部分は、これ見よがしに投棄されており、今後、このような場所に集中的に看板を設置して、投棄する人の良心に訴えかける取り組みを行いたいと思えます。



公園にポイ捨てされた空き缶

★ ふれあい部会

ふれあい活動の一步前進をめざして

ふれあい部会 樋口 キヨエ

平成 26 年度より、ふれあい部会の

部会長となりました樋口です。どうぞよろしく願います。

「これまでふれあい部会が、秋に実施してきた「いきいき体操」は、参加者も毎年百五十名を超えるまでとなり、「コミ協行事」として定着してきたと考えられます。

しかし、地域の状況を見ると、高齢化は一段と進み、一人暮らしが高齢者夫婦のみ世帯などが増加し、外出や会話の少ない高齢者が年々増加しています。

これらの課題について、身近な立場で何ができるのか、部会の中で議論した結果、「ふれあい交流できる場や気軽におしゃべりできる場を少しでも多く持つてはどうか」となり、これまで実施してきたいきいき体操教室とは別に、「ふれあい茶話会」を今年度から開催することとしました。

各自治会で実施している「いきいきサロン」と連携して、人と人がふれあい交流する活動が、一歩でも前進することを期待して、今年度の活動に取り組んでまいりますので、地域の皆さまの多数のご参加をお待ちしております。



簡単にできる健康体操



体操の前に江南警察署を招いて少しお勉強

★ 防災部会

災害から命を守りたい

防災部会長 竹田 秀雄

常日頃、防災についてのどのくらい意識をしているか、考えているかによって、救われる人命が決まるのではないでしょうか。

地震、火災、水害が発生してから、避難行動を考えているのではなく、普段から自治会、隣組の状況を把握して訓練を重ねることが大切であると思います。現在、全市的に多くの自主防災組織があります。江南区においては、平成24年度で68.3%、平成25年度は77.2%、平成26年度は73.4%、と組織率は少しずつ増加しています。

当コミュニティ協議会では18自治会中10自治会が自主防災組織を立ち上げ、避難訓練や炊き出しなどを実施しています。私たち防災部会としては、一日も早く全ての自治会にしてみたいと考えており、将来的にはコミ協全体で東小学校を使用して大防災訓練を実施したいと思います。

また、避難所や避難経路をできるだ

け分かりやすいマップとして製作し、全家庭に配布し子供からお年寄まで、全員がスムーズに避難場所にたどりつけるようにしたいと思います。



区役所にて防災ポスターを展示

平成26年度も各部会を中心に、地域の皆さんから参加いただける様々なイベントの企画や、地域の課題解決に向けた取組みを行います。



平成 26 年度の活動に向けて

去る 5 月 30 日、亀田東小学校区コミュニティ協議会代議員会が開催され、平成25年度事業報告及び決算、平成 26 年度事業計画及び予算案が承認されました。

また、役員改選により本年度より新たに榎並会長のもとコミュニティ協議会活動を進めて行くことになりました。

今年度も、地域の絆づくりに取り組んで参りますので、地域の皆さん、どうぞよろしくお願いいたします。



平成 26 年度代議員会

平成 26 年度役員体制

| | |
|---------|--------------------------|
| 会 長 | 榎 並 義 則 |
| 副会長 | 山 崎 恵 三 渡 辺 啓 子 |
| 事務局長 | 湯 田 昭 子 |
| 会 計 | 渡 辺 伸 子 |
| 監査委員 | 土 田 道 定 石 本 一 |
| 防災部会長 | 竹 田 秀 雄 副部会長 森 田 邦 三 |
| 子ども部会長 | 山 口 好 子 副部会長 今 井 進 |
| ふれあい部会長 | 樋 口 キヨエ 副部会長 櫻 川 紀 子 |
| 環境部会長 | 新 保 正 廣 副部会長 赤 塚 伸 一 |
| 顧 問 | 江南警察署・亀田東小学校・亀田中学校・かめだ学会 |

平成 26 年度主な事業活動予定

○「東小学校区自治・町内会長との意見交換会」の開催

地域の課題に対する共通認識を図るとともに、コミュニティ活動の活性化を進めるため、自治・町内会、PTA、学校などとの地域連携を強化します。

○区長懇談会の実施

地域課題解決に向けて、コミュニティ協議会、自治会・町内会・江南区関係各課と懇談会を開催します。

○環境美化運動への取組み

東小グラウンド脇側溝清掃やポイ捨て禁止看板等の確保・設置を通じて地域の環境美化を進めます。

○亀田中学校・東小学校等との共催事業の実施

防災ポスターコンクールの実施 東小学校

「亀田甚句」まつりへの参加 東小学校 PTA

亀田東児童館との共催で夏まつり・冬まつりの開催

おはよう朝ごはん料理講習会の開催

○高齢者対象の「いきいき体操教室」、「ふれあい茶話会」の開催

高齢者の健康維持のため、簡単な体操教室と茶話会を実施します。

○ヨガ体験教室の開催

○東雲かわら版の発行

○まちあるきの実施

自分たちの住んでいる地域の歴史や街並み、魅力をさらに知るためまち歩きを実施します。

○演芸会「東雲寄席」の開催 落語を楽しむ会を開催します。

区長懇談会での主な議題

Q. 自転車の不法投棄対策について

A. まずは警察に連絡いただき、盗難の有無の確認が必要です。公道上であれば遺失物として処理されますが、私有地であれば土地の所有者に処分をお願いすることとなります。個人での処分が困難の場合は、区民生活課にご相談下さい。

Q. 亀田公園駐車場について

A. 亀田公園には現在2か所駐車場があり、114台の駐車が可能となっております。特に5月の連休中は利用者が多く、臨時駐車場の確保で対応しています。今後、その臨時駐車場の確保も難しいことから、同じような機能を持つ北山公園や、阿賀野川フラワールインなどを区役所だよりやホームページで紹介し、利用者の分散を図るように努めたいと思います。

Q. 亀田公園周辺のバイク騒音について

A. 江南警察署に今回のご要望をお伝

えし、確認しましたところ、亀田公園周辺は現在も巡回ルートになっており今後も引き続き巡回していくということです。

亀田公園については警察も夏場になると若者が集まる場所として把握しており、夜間巡回時に集まって騒いでいるようであれば、声をかけ帰宅を促しているそうです。また情報提供になりますが、亀田小コミ協では、期日を決めて地域住民と警察担当者（1名）と一緒に夜間パトロール1時間程度を実施予定とのことです。



平成 25 年度に開催した懇談会の様子

児童館活動とコミュニティ協議会

亀田東児童館館長 片瓜 邦彦

児童館とは、子どもが「遊び」を通して社会性や協調性を養うと共に、心身共に健康を増進し、情操豊かにすることを目的としています。児童館と言われると小学生までと思われがちですが、0歳から18歳（高校卒業年代まで）とその保護者が対象で、幅広い年代の利用が可能です。

また、児童館は様々な年代の子どもたちに向けてイベントを開催しており、主に乳児さん向けの「さくらんぼクラブ」と幼児さん向けの「ひよこ広場」があります。

幼児とその保護者、小学生の工作イベントの「つくって遊ぼう!」、様々な学年の小学生が混じって遊ぶ「遊戯室で遊ぼう!」など定例イベントのほか、夏・冬まつり、お正月お楽しみ会、クリスマス会、ハロウィン等季節行事なども行っています。

イベントには地域の方々がボランティアとして協力してくださり、夏・冬まつりにおいても、亀田東小学校区コミュニティ協議会の皆さんと共催で開催させていただきました。また昨年は、青少年育成協議会のお祭りにも児童館として参加させていただきました。

今後とも、地域の子どもの健やかな成長に向けて、コミュニティ協議会を始めとした地域の皆さんと連携していきたいと思っております。